

創立30周年記念草の根レベル開発協力事業

齊齊哈爾市拜泉県豊産郷富榮村新農村建設事業 協力可能性調査

齊齊哈爾市拜泉県豊産郷富榮村（黒龍江省外事弁公室が省政府により支援を指定されている地域）における新農村建設計画に係り、新潟県日中友好協会が協力可能な分野とその実行可能性を見極めるため調査ミッションを派遣します。

人数：数名

時期：2009年10月中旬（10日間程度）

関係機関：新潟 / 新潟県日中友好協会・吉川日中友好協会
黒龍江省 / 黒龍江省外事弁公室・拜泉県政府
豊産郷政府・富榮村村民委員会

新潟県日中友好協会 **1979 Established**

新農村建設計画とは

NPO法人新潟県日中友好協会
njcfa.exblog.jp

トップ | ログイン

**NIIGATA
JAPAN CHINA
FRIENDSHIP
ASSOCIATION**

中国黒龍江省社会経済情
勢 DATA BASE
by njcfa

< June 2009 >

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

◆黒龍江省新農村建設第二期PROJECT始動

[2009-04-29] 新华网黑龙江频道

黒龍江省新農村建設第二期“千村試点”PROJECTが実施されることとなった。
計画では、2010年末までに省内の50%以上の行政村が新農村建設の初歩的任務を完成する予定。

新農村建設PROJECTは2006年に始まり、2008年までに第一期計画が終了している。

「全省新農村建設第二期“千村試点”实施方案」では、1,000町村において新農村建設が進められる(うち、主要道路沿線の300町村を省級モデル村に指定する)。

新農村建設PROJECTに省財政から支出される金額は、1.5億元/年(2009年及び2010年)の予定。

>>

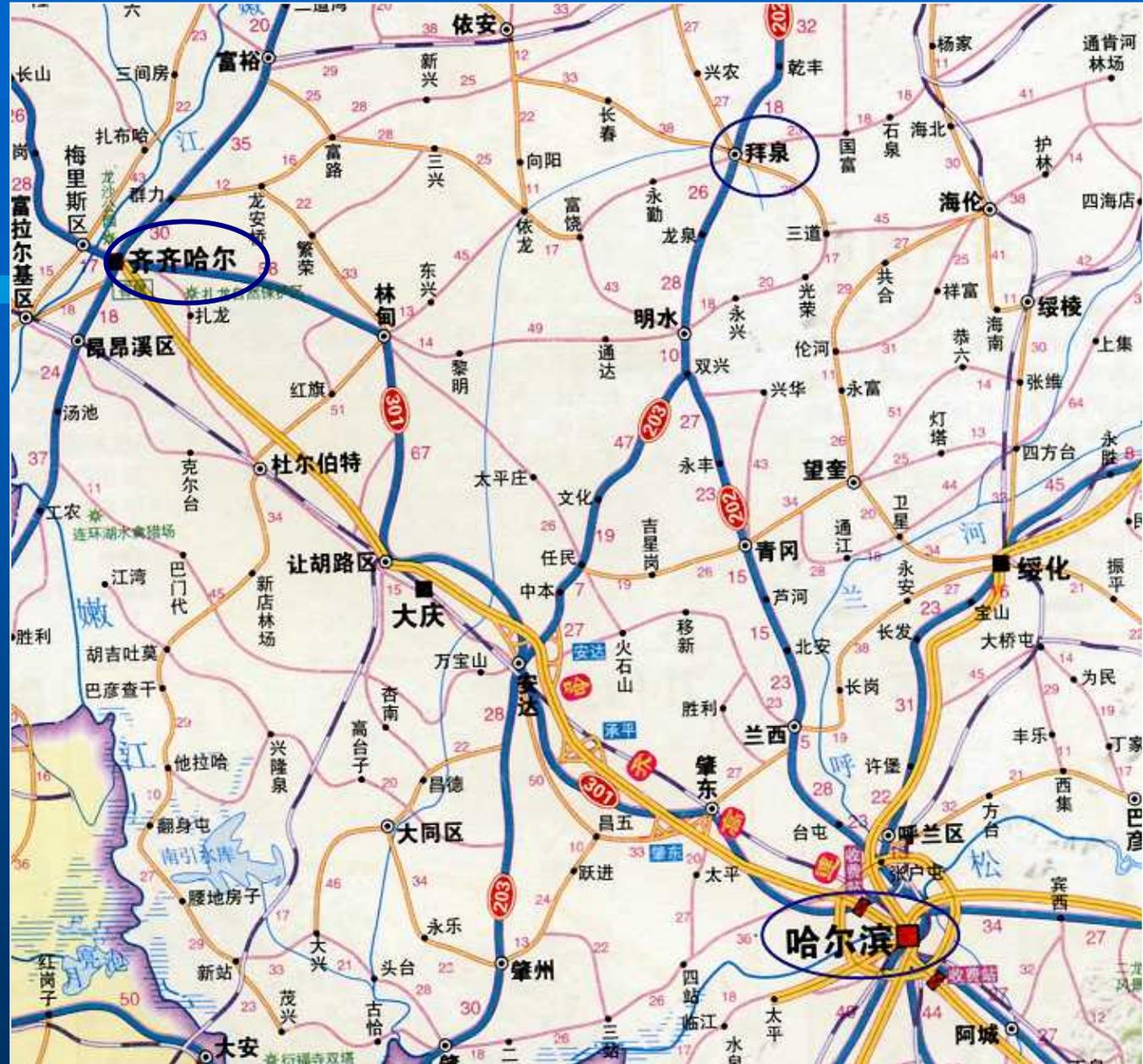
黒龍江省新农村建設第二批“千村試点”工程近日启动实施。力争到2010年末，使全省50%以上的行政村初步完成新农村建設任务。

2006年以来经过3年多时间，黒龍江省首批新农村建設試点村已全面完成了建設任

拜泉県位置図

■ 哈爾濱市北西
(G202經由 約230km)

■ 齊齊哈爾市の東部
小興安嶺山脈と松嫩平原の中間地帯
に位置する。



拜泉県の概要

- 拜泉県は、黒龍江省内14国家級貧困県のひとつ。
- 齊齊哈爾市の東部、小興安嶺山脈と松嫩平原の中間地帯に位置する。
座標：東経125°30 ~ 126°31 北緯47°20 ~ 47°55
- 7鎮・186行政村から成る。
総人口：56.7万人
民族：漢族・満洲族・回族・朝鮮族など11民族
- 県の総面積は3,599平方km。
地勢：大部分が緩やかな丘・川、低山・低丘陵地
耕地面積：約24万ha。
- 主要河川は双陽河・通肯河・潤津河(季節性河川)。
- 典型的な畑作農業地帯で、黒龍江の商品食糧・大豆生産基地県の一つである。
主要作物：玉蜀黍・大豆・亜麻・甜菜

拜泉県の開発起源

清朝末期の1900年代初頭

表土(黒土層)が流失(原黒土層圧1m前後)
有機質含有率が低下(原含有率8%前後)
森林被覆率が3.7%前後に低下

拜泉県の農業生産条件改善履歴

1980年代初頭から、黒土層(耕作土)の水蝕・風蝕防止及び旱魃被害軽減等を目的に農地・緩丘等の植樹造林事業に取り組んできた。

その結果

森林被覆率が22.6%に増
土壌有機質含有率が0.5%増に
表土流失率が88%減に
蒸発散量が14.6%～17.8%減に
風速が58%減に

食糧作物の単位面積当り収穫量は

造林前: 1,350kg / ha
造林初期(1981年～1990年): 2,047kg / ha
農地防護効果発揮以降(1991年～): 3,585kg / ha

拜泉県の農業生産条件(現況)

地下水資源: 地下水深度130m～160m 最高深度250m (地下水資源は不足)
表土層厚: 15cm
有機質含有率: 3%
有効積算温度: 2,440 (第三積算温度帯の下限地帯に属する)
無霜期日数: 120日(初霜期は9月15日ごろ)
年平均降水量: 490mm(降水集中期は6月～8月)

拜泉県の農業生産条件改善事業の概要

事業実施前の浸蝕溝



浸蝕等抑止工事



拜泉県の県域経済

黒龍江省内の県は計66

拜泉県の県域経済順位は2002年に黒龍江省内49位であったが、2005年には58位に後退。

	2005年 位 次	2002年 位 次
→ 拜泉县	58	49
汤原县	59	54
克东县	60	64
青冈县	61	61
望奎县	62	60
明水县	63	63
兰西县	64	59
绥滨县	65	55
桦川县	66	65

●2008年：黒龍江省の農民一人当たり純収入(平均値)
4,855.6元

●2008年：拜泉県の農民一人当たり純収入(平均値)
1,299.9元

【 農民一人当たり純収入 】

(総収入 - 農業生産等所要経費 - 租税公課 - 生産財等固定資産償却費)

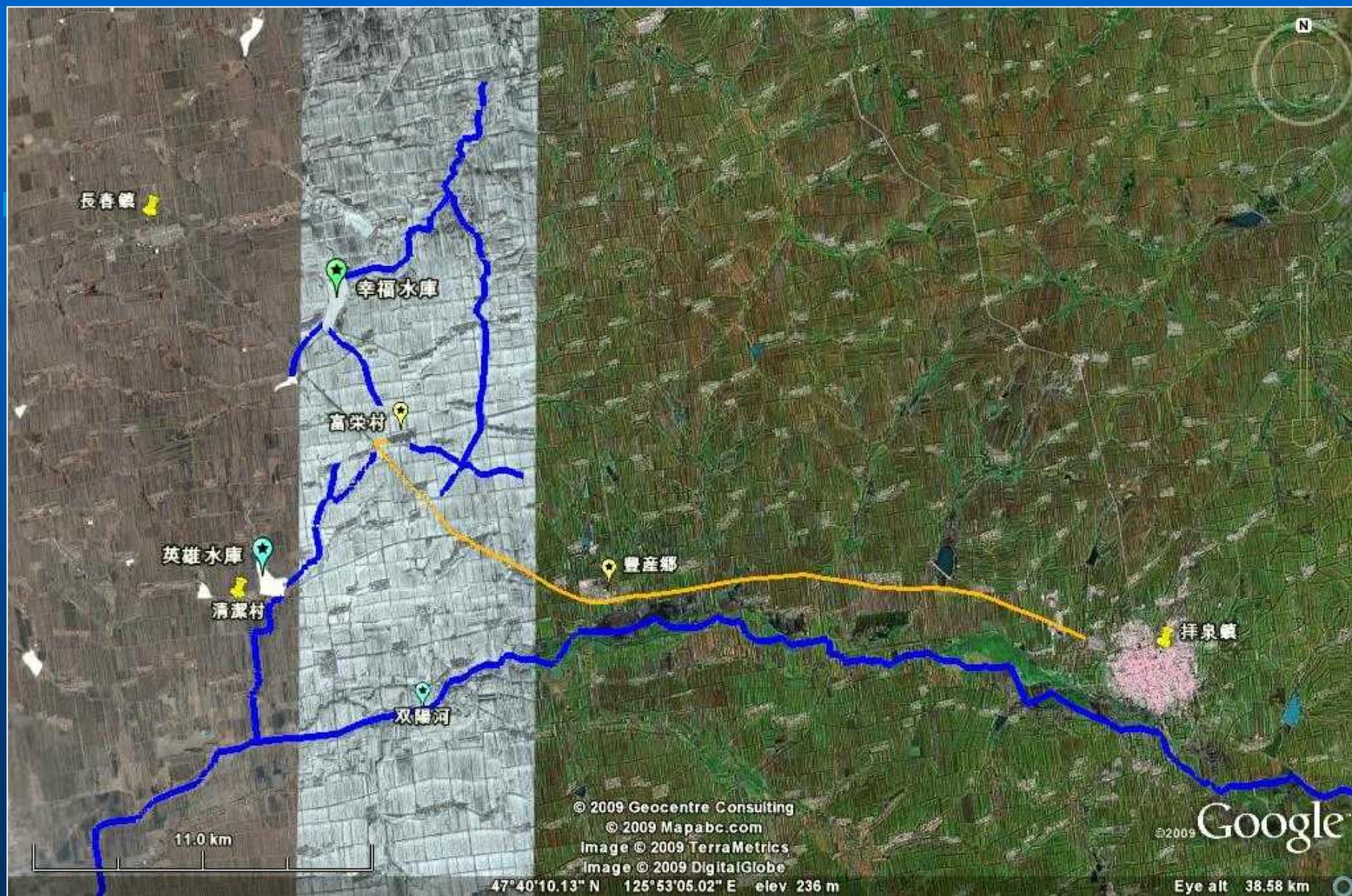
一戸当り人口数

■順位後退の要因

農産加工業等が立ち遅れ、経済構造が単一であること
灌漑施設など農業生産基盤整備立ち遅れ、農業生産の機械化が不十分なこと
自然災害が多発すること(旱魃・風水害・降雹など)
累積債務が多く、再生産・拡大再生産への投資が難しいこと

拜泉県・豊産郷・富栄村の位置関係

衛星画像: 2007年3月18日



新潟県日中友好協会 1979 Established

豊産郷の位置図

衛星画像: 2007年3月18日

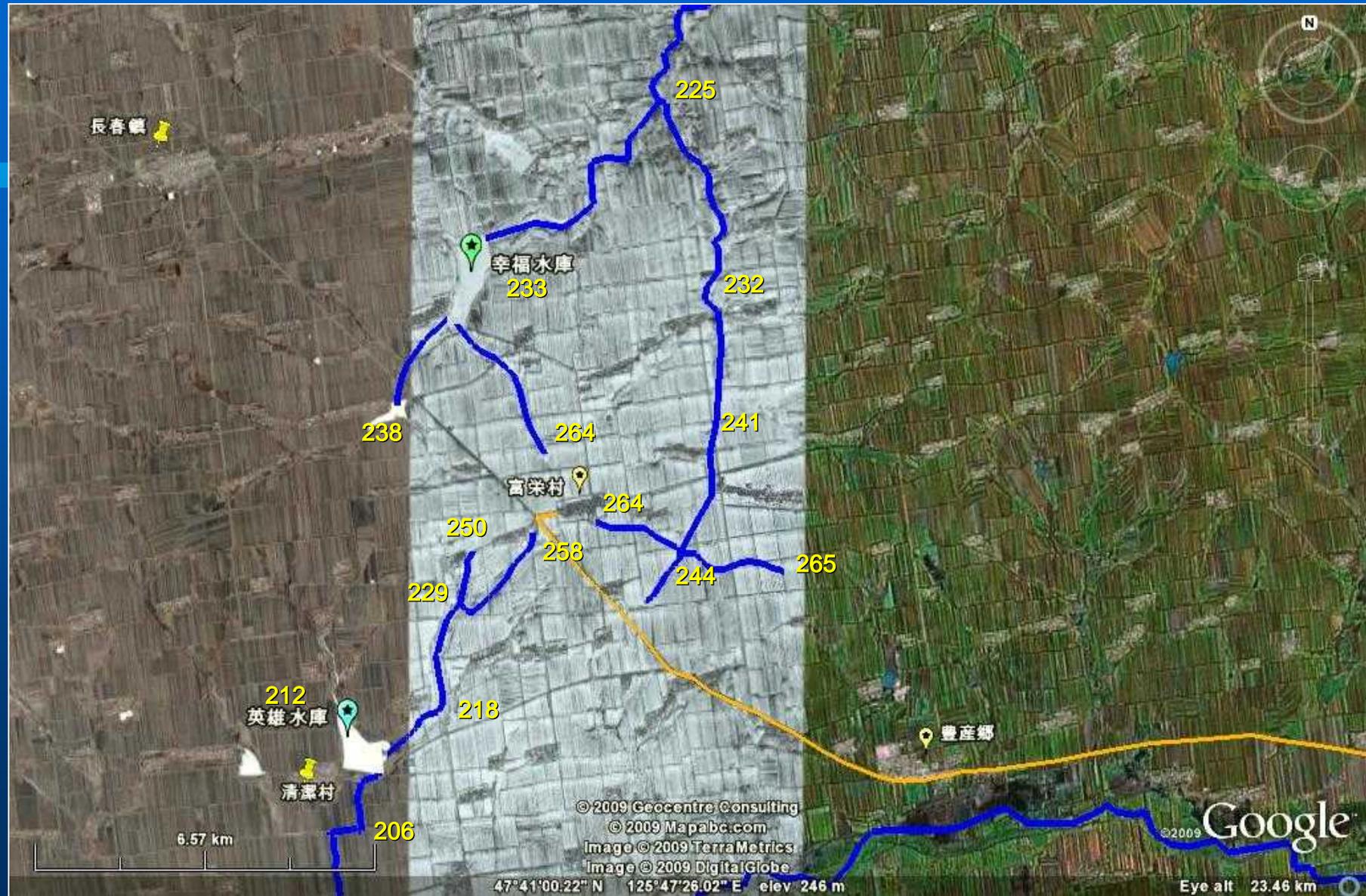


新潟県日中友好協会 1979 Established

富榮村周辺の灌漑用ダムと河流

黄数字: 標高(m)

衛星画像: 2007年3月18日



新潟県日中友好協会 1979 Established

富榮村衛星画像

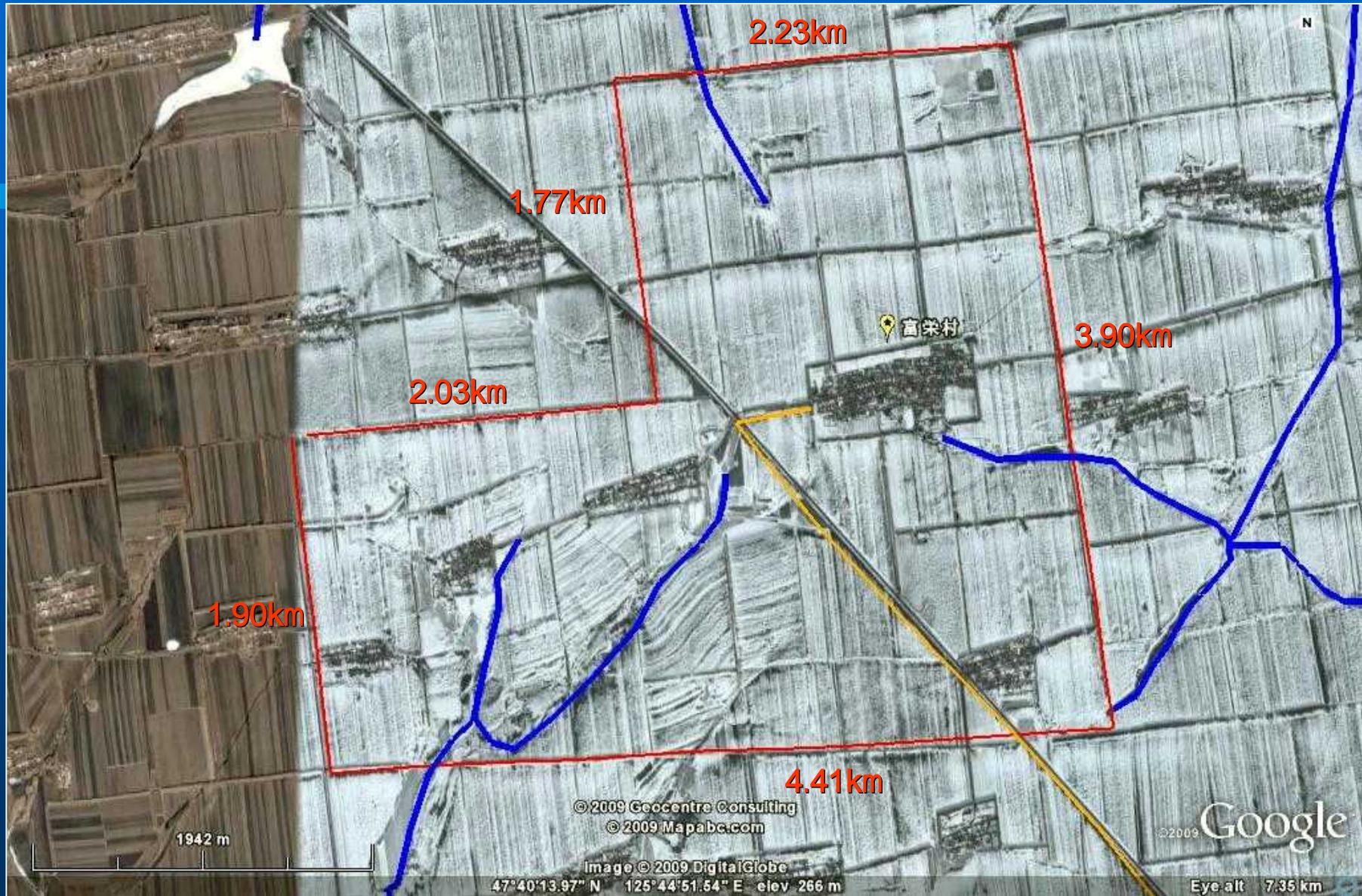
衛星画像: 2007年3月18日



新潟県日中友好協会 1979 Established

富榮村の村界 (IMAGE)

衛星画像: 2007年3月18日



新潟県日中友好協会

1979 Established

“豊産郷富栄村扶貧開発規画示意图”を基に作成

富榮村の耕地区画 (IMAGE)

衛星画像: 2007年3月18日



新潟県日中友好協会 1979 Established

“富榮村扶貧開発規画”添付表を基に作成

富栄村の未整備AREA

衛星画像: 2007年3月18日



新潟県日中友好協会 1979 Established

富榮村の地勢

豊産郷の西北部に位置する(拜泉県中心部から約25km)
拜泉～依安公路が村内を縦貫する

富榮村の気象

降水量: 490mm

無霜期日数: 120日

富榮村の概要

4自然屯から成る

戸数: 460戸

面積: 1,180ha (11.8平方km)

耕地面積: 953ha (総面積の81%)

総人口: 1,957人

労働力: 986人 (総人口の50%)

出稼ぎ労働者数: 456人 (労働力の46%)

■参考データ: 2005年齊齊哈爾市の農民 一人当たり純収入及びその内訳

➤ 農牧業生産収入: 1,638.9元

➤ 出稼ぎ収入: 817.0元

➤ 収入計: 2,455.9元

総収入に占める出稼ぎ収入比率は33%
(拜泉県・依安県・克山県)

■富榮村の抱える課題

■耕作土の耕耘深度が浅いため地力の経年低下が著しい(大型農業機械による深耕必要)

■出稼ぎが多いため通年常住者の多くは婦女・老人

■農業構造が単一である(耕種業以外の畜産業・農産加工業等が未発達)

■旱魃被害が続いている

出所: 黒龍江省外事弁公室発2009年5月26日付文書

“富榮村扶貧開發規畫(2002年~2006年)”の概要

灌漑用井戸

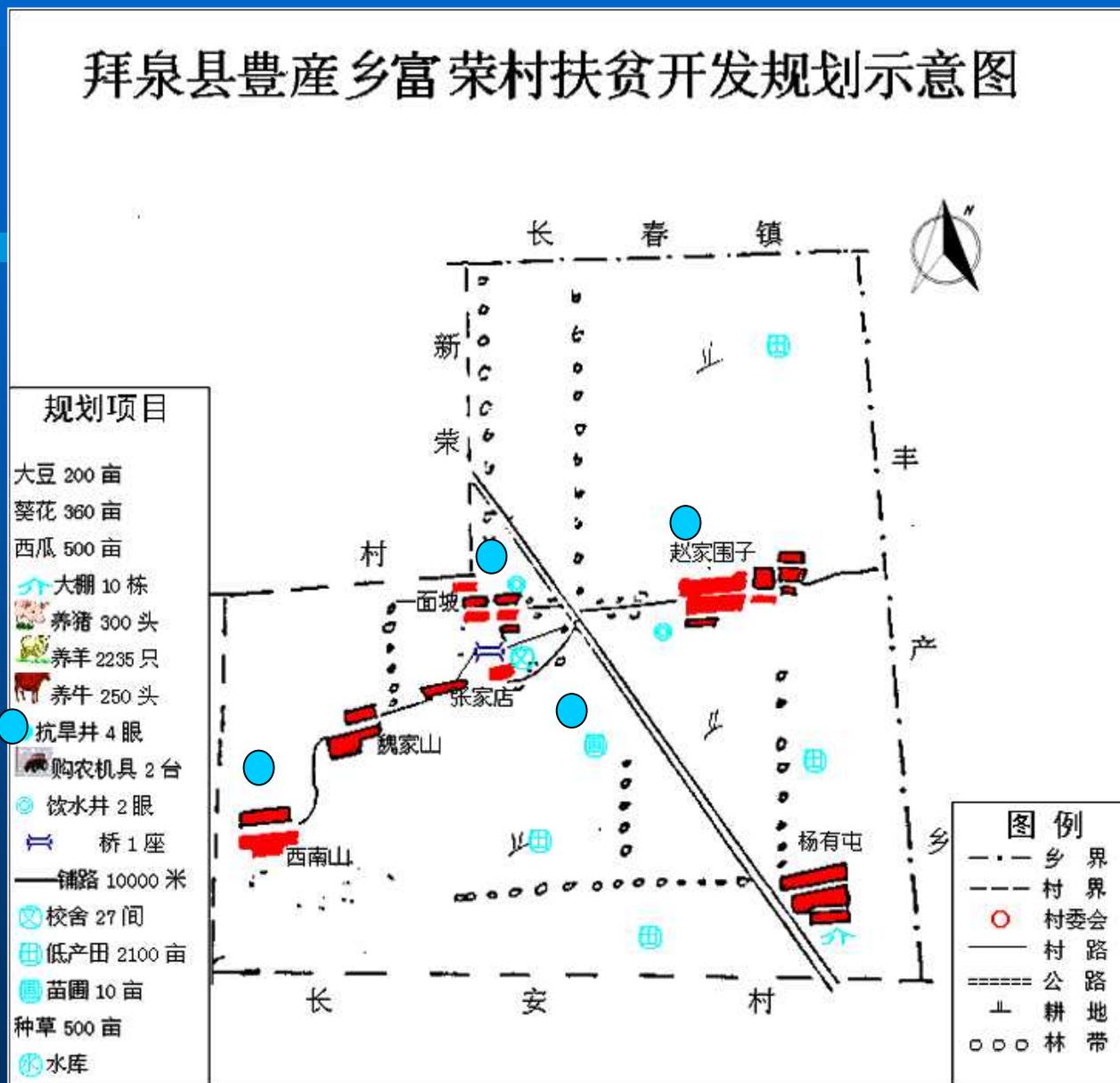
➤ 計画: 4カ所

現有: 1カ所

出所: 黒龍江省外事弁公室発
2009年5月26日付文書



拜泉县豊産乡富荣村扶贫开发规划示意图



“富榮村扶貧開発計画(2002年～2006年)”の詳細

- 扶貧対象戸数:293戸(総戸数の63%)
うち、自然災害が貧困の主因とされる戸数:83戸

●扶貧開発の主要プロジェクト(計画値)

区分	建設内容	建設規模
1.耕種業	大豆優良品種栽培	13.3ha
	玉蜀黍マルチング栽培	66.6ha
	スイカ栽培	33.3ha
2.畜産業	牛・羊・豚の飼育	2,785頭(合計)
3.水利施設	飲用水井戸	2
	灌漑用ため池	1
	灌漑用井戸	4
4.農機・機械	トラクター(更新)	2台
	ビニールハウス	30棟
5.生活基盤	コンクリート橋	2km
	用排水管渠	19.6km
6.公共施設	小学校(改修)	1校
7.環境回復・保全	苗木圃場	13.3ha
	退耕還草	33.3ha
8.耕地改良	低生産力耕地改良	13.3ha

富榮村の現況について

- “富榮村村民委員会”

主任: 于 洪力
業務: 農業生産管理

- “富榮村机耕服務隊”

類型: 集団企業
構成員: 22人
業務: 機械耕耘作業

- “大豆窄行密植”・“測土配方施肥”試験圃場が村内に立地

- 目的: 大豆の耕種技術(狭間畝立て密植により単収量を高める技術)の普及
- 圃場面積: 170ha(耕地面積の18%)
- 単収量: 2,590kg / ha

豊産郷の現況について

◆ 2009年旱魃被害状況(豊産郷)

- “豊産郷昆鵬亜麻尙”

- 水田開発(新規)

面積: 13.3ha
灌漑: 地表水灌漑

- 帰郷出稼ぎ者対応

双陽河沿岸部に稲・魚兼作地を建設(63人の就業確保)
養豚場の建設(89人の就業確保)
道路・住宅建設工事への優先的従事

豊産郷の総耕地面積(21,300ha)のうち、20,000haが旱魃被害を受けている。
灌漑用動力井49本をフル稼働して対応し、重度旱魃地5,300haを灌漑した。

出所: 拜泉県政府・齊齊哈爾日報等のWebサイト

拜泉県の現況について(2009年6月 局地的豪雨)

NPO法人新潟県日中友好協会

njcfa.exblog.jp

[トップ](#) | [ログイン](#)

**NIIGATA
JAPAN CHINA
FRIENDSHIP
ASSOCIATION**

中国黒龍江省社会経済情
勢 DATA BASE
by njcfa

< June 2009 >

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

◆嫩江支流域で局地的豪雨

[2009-06-20] 齐齐哈尔新闻网

6月1日から6月17日の間、齊齊哈爾市の嫩江流域で局地的豪雨が続いている。

嫩江下流域の拉哈鎮では13日、日間降雨量が74.2mmに達した。特に、13日の20時から2時間の降雨量は54mmを記録した。

6月9日、嫩江流域の最大日間降雨量は平均16.6mmで、累積降雨量は平均86.1mmを記録している。

降雨は主に嫩江支流の烏裕爾河流域に集中しており、6月1日から6月17日の間の累積降雨量の最大値は太溪河通南 station(気象観測ステーション)の176mm。

この他、拜泉県の自由・強勝・昌盛・農愛・愛国・保家・新生の各ステーションの累積降雨量も120mm以上となっている。

[原文>>](#)